農業者の皆様へ

【令和3年7月】

日々の農作業が忙しくて健康管理がおろそかになっていませんか?

自覚症状が現れにくい、そんな病気は少なくありません。

定期的に健康診断を受けることが、病気の早期発見・早期治療につながります。 健康な状態で農作業ができるよう、積極的に健康診断を受診しませんか。



健康な状態で農作業をするため には、自分の健康状態を知るこ とが重要です!

良い作物を作るためにも私たち が健康でいることが、大切だと いうことですね!



- 40歳から74歳の方は、市区町村等が実施しているメタボリックシンドロームに着 目した特定健診の対象です。積極的に受診しましょう。
- この他にも、市区町村において、各種健康診断・がん検診等を行っていることがあり ます。詳しくはお住まいの自治体にお問い合わせ下さい。
 - 医療機関や健康診断の会場では、換気や消毒を行うなど、新型コロナウイルス感 染症の感染防止対策を行っています。 マスクの着用など、受診時の注意を守って、会場にお越しください。

農林水産省



くこのパンフレットに関するお問い合わせ先>農林水産省経営局就農・女性課(TEL 03-3501-1962)

令和2年度電源立地地域対策交付金事業について

東通村には、「東通原子力発電所」の立地及びむつ市の「使 用済燃料中間貯蔵施設」、六ヶ所村の「原子燃料サイクル施 設」等の立地・建設に伴い、国及び県から電源立地地域対策 交付金及び核燃料サイクル交付金が交付されています。

この電源立地地域対策交付金は、発電用施設の設置及び 運転の円滑化を図るため、発電用施設の立地地域または周 辺地域で行われる公共用施設の整備や住民の福祉、利便性 向上のための事業に対して交付されています。

また、核燃料サイクル交付金は、原子力発電所でのMOX 燃料(混合酸化物燃料)の使用等に同意した県に対して交付 され、県が作成する地域振興計画に基づき交付されています。 当村では令和2年度において次の事業に活用しました。



▲東北電力㈱東通原子力発電所1号機

事業名	事業概要	事業費	交付金
◆電源立地地域対策交付金		607,861	560,898
(仮称)尻屋地区多目的集会施設整 備事業(建設事業)	(仮称)尻屋地区多目的集会施設整備に係る 建設工事費及び建設工事監理業務委託料	191,420	144,617
(仮称)尻屋地区多目的集会施設整備事業(備品購入事業)	(仮称)尻屋地区多目的集会施設整備に係る 備品購入	5,830	5,670
	公共用施設の維持運営に要する経費(光熱 水費等、委託料)に充てるための基金造成	173,741	173,741
東通村電源立地地域対策交付金基金造成事業(事業運営基金)※県間接分	公共事業の運営に要する経費(人件費、委託料)に充てるための基金造成	236,870	236,870

※これまでの実施事業一覧等は、村ホームページ(http://www.atom-higashidoori.jp/05 shinkou/index3.html)

<問合せ先> 東通村役場 財政課 財政グループ ☎ 0175-27-2111(内線263)